I·O DATA

B-MANU201379-01
M-MANU200835-01

セットアップガイド　Windows 版

HDCR-Uシリーズ
HDCR-UEシリーズ

この度は、「HDCR-Uシリーズ」、「HDCR-UEシリーズ」（以下、本製品と呼びます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
Windows環境でご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

フォーマット済みのため、そのまま使用できます

本製品はフォーマット済み（1パーティション、FAT32ファイルシステム）のため、Windows環境ではフォーマットする必要はなく、そのままでお使いいただけます。（Mac OS X 10.4～10.6の場合はFAT32ファイルシステムでもご使用いただけます。）
NTFSファイルシステムで使用する場合、またはパーティションを分けるなど再フォーマットする場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

FAT32ファイルシステムで保存できる1ファイルの最大ファイルサイズは4GBまでです

1ファイルのサイズが4GBを超えるファイルを保存する場合は、NTFSファイルシステムでフォーマットする必要があります。
NTFSファイルシステムで使用する場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

接続する

本製品をパソコンに接続します。

❶ パソコンの電源スイッチをONにします。

まだ本製品を接続しないでください。

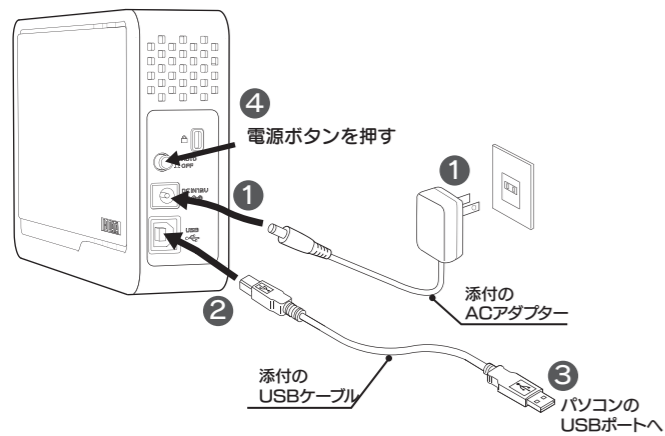
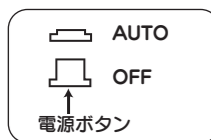
❷ パソコンに接続します

❶ 添付のACアダプターを本製品背面のDC IN端子と電源コンセントに接続します。

❷ USBケーブルを本製品のUSBポートに接続します。

❸ USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

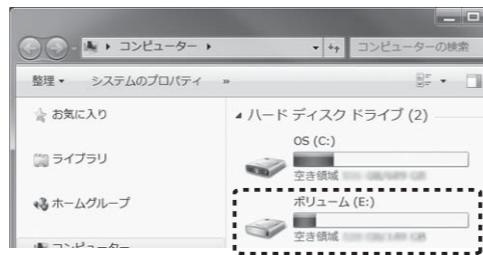
❹ 本製品の電源ボタン押して[AUTO]にします。
※本製品の電源/アクセスランプが点灯します。

AUTO
OFF
電源ボタン

! コネクターの向きに注意 !

USBコネクターは接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは無理せず、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやパソコンのUSBポートが破損する恐れがあります。

確認する

コンピューター（コンピュータ、マイコンピュータ）でアイコンの追加を確認します。

以下のハードディスクのアイコンが増えていれば本製品を使用できます。

▲Windows 7 の場合

▲Windows XP の場合

ドライブ文字は環境により異なります

ドライブ文字（ドライブアイコン横のアルファベット表示）は、お使いのパソコン環境により異なります。

以上で本製品にデータを書き込むことが可能です。
データのコピー方法について詳しくは本紙裏面をご覧ください。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブがスタンバイになる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、電源ボタンが[AUTO]の状態の時のみ有効です。この機能により、パソコンの電源を切ると、ドライブがスタンバイの状態に入り、次回パソコンの電源を入れると、ドライブがスタンバイの状態から復帰するので手間が省けます。

ご注意

●電源連動機能により、本製品の電源ボタンをAUTOにした時点では本製品の電源ランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続すると電源ランプが点灯します。
電源連動機能を切るには、電源ボタンをOFFにします。

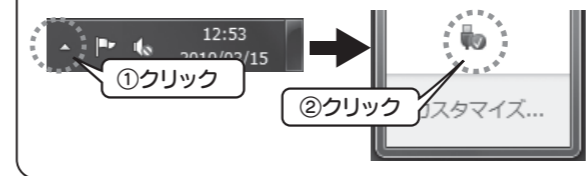
●電源ボタンが AUTO のとき、パソコンに接続した状態でパソコンの起動や終了時に、電源ランプが消灯していても、本製品の動作音が数回する場合があります。
これは本製品の正常な動作ですのでそのままお使いください。

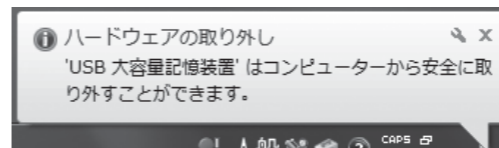
取り外す

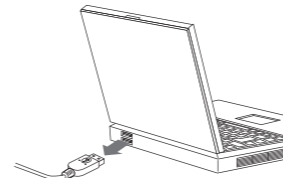
ここではパソコン起動中に本製品を取り外す手順を説明します。

❶ タスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。

（画面例：Windows 7）

リムーバブルツールはOSにより異なります。
●Windows Vista®
● Windows XP ：

❷ メッセージを確認します。

（画面例：Windows 7）

表示はOSにより異なります
● Windows 7/XPの場合　：［×］をクリックします。
● Windows Vistaの場合：［OK］ボタンをクリックします。

❸ 取り外します。

! ケーブルはコネクターを持って抜きます !

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

こんなときには？

本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。
・USBケーブルの接続を確認してください。
・接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
・［コンピューター］（［マイコンピュータ］）の［表示］→［最新の情報に更新］をクリックしてください。
・Mac 専用フォーマットを行なった場合や、<レグザ>でお使いになった場合は、Windows 上でアイコンが表示されません。Windows でお使いになる場合は、フォーマットし直す必要があります。フォーマット方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。
※フォーマットを行なうと、保存されたデータは全て消去されます。
※画面で見るマニュアルは下記「画面で見るマニュアルについて」を参照。

Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された

［はい］（［続行］）ボタンをクリックしてください。

「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行ってください。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

フォーマットしたい場合

画面で見るマニュアル内［再フォーマットする場合］をご覧ください。

画面で見るマニュアルについて

基本操作や再フォーマット手順、Q&A等について詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください
以下のサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックします。

■HDCR-UE シリーズの場合
http://www.iodata.jp/support/product/hdcr-ue/

■HDCR-U シリーズの場合
http://www.iodata.jp/support/product/hdcr-u/

使用上のご注意

●スタンバイ、休止、スリープ サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
●ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。
●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。
●本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
・本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
●FAT32ファイルシステムにてフォーマットした場合、WindowsとMac OSでデータを共有することができます。フォーマットは、添付のWindows専用ダウンロードソフト「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」で行います。詳しくは画面で見るマニュアルをご覧ください。
●<レグザ>でご使用済みの場合のご注意
・<レグザ>で録画した番組とパソコンのデータを共存させることはできません。
・一度<レグザ>でお使いになった本製品をパソコンでお使いになる場合は、パソコンで初期化し直す必要があります。
※初期化方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。（初期化を行うと、保存されたデータは消去されます。）

データをコピーしてみよう

初級者向け

注 意

本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

（画面例：Windows 7）

①データの保存場所を開きます

例1 写真データがピクチャまたはマイピクチャ(MyPictures)に保存されている場合

Windows XPの場合

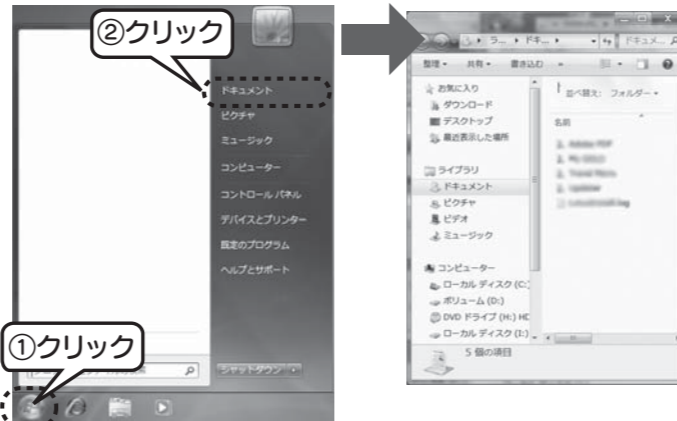
スタートボタン→マイピクチャの順にクリックし、開きます。

Windows 2000の場合

[マイコンピュータ]→[マイドキュメント]→[My Pictures]の順にクリックし、開きます。

写真データの保存場所が不明な場合

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。
各ソフトメーカー様に写真データの保管場所についてご確認ください。

例2 コピーしたいデータがドキュメント(マイドキュメント)に保存されている場合

データの保存場所が不明な場合

ご使用のソフトメーカー様にファイルの保管場所等についてご確認ください。

②データをコピーします

コピーしたいデータを選択して、右クリックし、メニューから[コピー]をクリックします。

複数のデータを選択したい場合

[Ctrl]キーを押しながら選択するデータを順にクリックします。

③本製品を開きます

コンピューター（マイコンピュータ）から本製品を選択し、開きます。

本製品のアイコンが不明な場合

本紙表面【確認する】をご覧ください。

④データを貼り付けます

開いたウィンドウ内で右クリックし、[貼り付け]をクリックします。

ドラッグ&ドロップでコピーする場合

ピクチャ等のコピーしたいデータが保存されているフォルダ（本製品以外のドライブ）と、本製品のウィンドウを両方開き、画面上で並べます。コピーしたいデータをドラッグ&ドロップします。
※本製品内のフォルダから本製品内のフォルダへデータをコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。その場合、左記の手順に従ってデータをコピーし、貼り付けてください。

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合（上書きコピーする場合）

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。

Windows 7/Vista®の場合

移動して置換　⇒上書きコピーします。
移動しない　⇒データはコピーされません。
移動するが両方のファイルを保持する　⇒自動でファイル名を変更し、データをコピーします。

Windows XP/2000の場合

はい　⇒上書きコピーします。
いいえ　⇒データはコピーされません。

サポートソフトウェアについて

中・上級者向け

本製品をより便利にお使いいただけるよう、ソフトウェアをご用意しております

※ソフトウェアは、Windows のみ対応。

❏ ソフトウェアを使用しなくても本製品はお使いいただけます

ソフトウェアを使用しなくても、本製品へのデータのコピーはおこなえます。ソフトウェアは必要な場合のみお使いください。

❏ ソフトウェアはダウンロードしてお使いください

以下のURLにアクセスします。

■HDCR-UEシリーズの場合
http://www.iodata.jp/support/product/hdcr-ue/

■HDCR-U シリーズの場合
http://www.iodata.jp/support/product/hdcr-u/

画面の指示に従ってソフトウェアをダウンロードし、解凍します。
インストールおよび使用方法については「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

ソフトウェア名	特 徴
ディスクアクセス高速化ソフト「マッハドライブ」（フル機能トライアル版）（注 1）	メモリーの一部を利用してディスクアクセスを高速化します。データの読み書きを高速化し、パソコンを更に快適に利用することができます。 HDCR-UE シリーズのみダウンロードできます。
ドライブ管理ソフト「I-O Drive Center」	ドライブの状態をリアルタイムに表示するソフトウェアです。 ※本ソフトウェアは、下記の「eco番人」の機能を含んでいます。同時にインストールしますとホンソフトウェアが優先されます。
I-O DATA ハードディスクフォーマッタ	出荷時状態のFAT32形式やNTFS、exFAT等の別の形式でもフォーマットできるソフトウェアです。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。
簡単操作でデータコピー「Sync with」	２つのフォルダ内容を比較し、更新されたファイルを自動的にコピーします。簡単な操作でフォルダ内容を更新したり一致させることのできるソフトウェアです。
省電力ソフト「eco 番人」	ドライブにアクセスしていない場合に、自動的に省電力へ移行するソフトウェアです。
完全データ消去ソフト「DiskRefresher3 SE」	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresher3の機能限定版です。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。
バックアップソフト「EasySaver LE」	ファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaver4の機能限定版です。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。
USB 2.0 高速転送ソフト「マッハUSB」	USB 2.0の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。 ※設定は、管理者権限でログオンしてご利用ください。

（注 1）トライアル版につき、弊社サポートセンターへのお問い合わせはご遠慮願います。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/